

糖尿病教室



だより 6月号

糖尿病から眼を守りましょう。



眼科受診のススメ

- はじめのうちは全く自覚症状がありません。進行するとかすんだり、線がゆがんで見えたり、虫が飛んで見えたりします。症状が改善することもあります。
- 糖尿病と診断されたら目の自覚症状がなくても直ちに眼科を受診しましょう。
- 眼の病気は糖尿病が原因で発症、進展するため、厳格な血糖コントロールを継続することが重要です。適切な治療により、目の病状が安定する場合もあります。
- 糖尿病網膜症は単純（軽症）、増殖前（中等症）、増殖網膜症（重症）の3段階で進行します。

糖尿病網膜症の病期分類と推奨される眼科受診間隔

病期	状態	受診間隔
網膜症なし		1回／1年
単純糖尿病網膜症	病変が網膜内に限局	1回／6ヶ月
増殖前糖尿病網膜症	網膜表層に病変が広がる	1回／3か月
増殖糖尿病網膜症	硝子体内に増殖組織が侵入	1回／1ヶ月



実際の受診間隔は、受診した眼科医の指導に従ってください。